

■日 時 2021年11月26日(金) 19:30~21:00

■会 場 オンライン開催(Zoom) ※URLは開催日1週間ほど前にご登録のアドレスにお送りします。

■講 師 植田 和男 氏 (東京大学名誉教授、共立女子大学ビジネス学部教授・学部長)

■演 題 「見えない正常化への途：財政金融政策」

■講演概要

1990年代に日本がゼロ金利制約に直面する中でデフレを経験して以来、様々な非伝統的金融政策が採用されてきました。しかし、日本はいまだにゼロ%近辺のインフレ率にとどまっており、2%に近いインフレ率を維持してきた米国でもそれを不十分とみてFEDによる平均インフレ政策が進行中です。この中で、財政政策を物価安定のためにも用いようという議論が盛んです。国債金利が成長率を下回る状態が先進国で継続し、財政の維持可能性に余裕があるとみられる点もこうした潮流に拍車をかけています。しかし、国債金利の低位安定には非伝統的金融政策が影響しており、全体の構図は複雑です。本講演では、こうした政策面での動き、学界での分析をサーベイしつつ、将来を展望します。

なお、本年度は経済学部のホームカミングデイの行事が開催されないことから、従来は連動して行っていた講演会の日程を繰り下げました。これに合わせて当日は、講演会に先立ち、経友会会長の挨拶を行います。

■プログラム

19:30~19:31 開会の辞

東京大学大学院経済学研究科 准教授

矢坂 雅充

19:31~19:34 経友会会長挨拶

白川 方明

19:35~20:35 ご講演

「見えない正常化への途：財政金融政策」

東京大学名誉教授、共立女子大学ビジネス学部教授・学部長

植田 和男 氏

20:35~20:55 質疑応答

20:55~21:00 閉会の辞



植田 和男氏/1974年東京大学理学部数学科卒業。東京大学経済学部、同大学院を経て、80年マサチューセッツ工科大学PhD(経済学)。ブリティッシュコロンビア大学経済学部助教授、大阪大学経済学部助教授を経て89年東京大学経済学部助教授、93年同教授就任、05年経済学部長(〜07年)、17年名誉教授就任。この間、98〜05年、日本銀行政策委員会審議委員。現在は共立女子大学ビジネス学部教授・学部長のほか、東京大学金融教育研究センター長をはじめ多くの役職を兼ねる。専門はマクロ経済学、金融論、国際金融論。

■参加費 無料

■参加いただける方 ①東京大学経済学部 卒業生、教員 OB ②東京大学経済学部 教職員、学生
③①、②のご家族 ④①、②の方から事務局にご連絡を頂いた方

■参加申込 経友会ホームページ(<http://www.keiyukai.e.u-tokyo.ac.jp/>)の登録申込フォームにて、必要事項を入力、送信してください(定員 300 名、先着順)。

締切:2021年11月17日(水)

■注意事項 SNS等での個人の発信はお控えいただけますようお願い申し上げます。

■お問合せ 東京大学経友会事務局
東京大学大学院経済学研究科・経済学部
Mail : keiyukai@e.u-tokyo.ac.jp
電話・FAX : 03-5841-5637